

環境調査結果のお知らせ

令和6年6月4日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害なケラチウム属が最高で41 cells/mL確認されませんでした。本種は、100 cells/mLを超えると養殖魚の餌食いが悪化する恐れがあります。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	ケラチウム 属	珪藻
	(m)	(°C)		(mg/L)		
A ガラク (10m) 【10:35】	0	23.1	30.9	7.8	0	650
	2	22.8	31.7	7.8	1	500
	5	22.6	32.3	7.5	0	260
	10	22.5	32.9	7.4	0	40
	底層 16.5	22.0	33.9	7.3	-	-
B 勢井 (6.5m) 【10:49】	0	23.1	31.6	7.6	0	300
	2	23.1	31.7	7.6	0	320
	5	22.6	33.0	7.6	0	100
	8	-	-	-	0	120
	10	22.1	33.9	7.1	41	60
底層 18	21.1	34.3	7.0	-	-	
C 馬の背 (8m) 【10:57】	0	22.9	31.9	7.6	0	120
	2	22.7	32.0	7.5	0	150
	5	22.7	32.3	7.3	0	50
	10	22.1	34.0	7.2	22	50
	底層 22	21.1	34.3	7.1	-	-
D 大室戸 (6.3m) 【10:24】	0	23.2	31.8	7.8	0	340
	2	23.0	32.1	7.7	0	180
	5	22.7	32.7	7.4	0	200
	10	22.1	33.9	7.1	7	0
	底層 19.5	21.1	34.3	7.2	-	-
E 湾奥ブイ (5.5m) 【11:13】	0	23.4	28.3	7.9	0	550
	2	23.3	31.7	8.0	0	100
	5	22.9	32.7	8.0	1	250
	10	22.0	34.0	7.6	46	200
	底層 15.5	21.4	34.3	7.6	-	-



- A: ガラク
- B: 勢井
- C: 馬の背
- D: 大室戸
- E: 湾奥ブイ